

【学校教育目標】「確かな学力 豊かな心 健やかな体」
知・徳・体のバランスのとれた力を育くむ

伊岐佐小学校便り No. 4
令和 8 年 4 月 27 日発行
文責 校長 梶原 康裕

キラ ・ ニコ ・ ドン ・ パツ



キラキラ輝く子ども ニコニコ笑顔の子ども ドンドン挑戦する子ども パツと行動する子ども

登下校の安全確保のために

先日、地区児童会がありました。4月、7月、3月の年間3回地区の登下校班に分かれて「登下校時に危険な箇所はないか」「1年生がついてこれる速さで歩いているか」「困っていることはないか」等をみんなで確認します。大人が「あしなさい、こうしなさい」ということは簡単ですが、自分事にはなりにくいです。自分たちで日常を振り返り、意見を出し合い合意形成することが大切です。



図書室での打ち合わせ

花いっぱいになるのが楽しみです

月に一回、「みどりタイム」といって、先生と子供が一緒になって花を植える活動があります。先日は、①枯れた花のプランターの土を捨てる、②ひまわりの種をポットに入れる、作業をしました。少しだけ説明を聞いた後、作業に入りましたが、慣れた手つきで次から次へと、ポットに土を入れ、種を入れていました。「家でもしてるよ」と教えてくれる子供もいました。土を触る機会が減っている今、大切にしたい活動です。芽が出たひまわりは、職員室南側に定植する予定です。校舎から体育館へ向かう通路にみどりタイムの活動内容と年間計画を掲示しております。園芸店には色とりどりの花が並んでいます。これから伊岐佐小学校も色とりどりの花々で明るくなるでしょう。



土をポットに入れる作業



みどりタイム掲示板

自分たちで学校をつくるということ

学校には、教科とは性質が違う特別活動があります。保護者の皆様も経験されてきたかと思いますが、クラブ活動や委員会活動も特別活動に含まれます。自分たちで話し合い、何をするかを決め、創意工夫しながら学校生活を豊かにすることができます。右の活動予定に対して、年間を通して企画委員会の子供たちが意見を出し合い、何をどのようにするかを決めます。子供自身の思いや願いを大切にしながら、先生は、支援者（伴走者）になります。先生方には「きれいで立派なものをつくりあげるより、子供にとっての100点を取らせてあげましょう」と伝えました。子供の自己肯定感をあげられるように職員一同取り組んでいます。

【特別活動年間計画】

4月代表委員会
縦割り顔合わせ会
にこにこ集会
春の遠足
組別集会（運動会）
9月代表委員会
平和集会
友だち集会